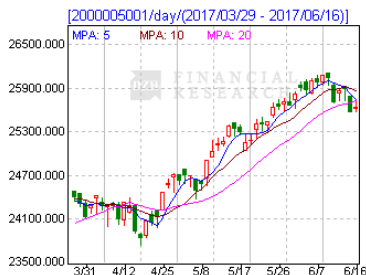


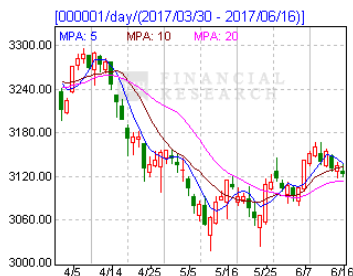


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	21,384.28	24.38	0.11	0.53	8.21	19,762.60
NASDAQ	6,151.76	-13.74	-0.22	-0.90	14.28	5,383.12
日経225	19,943.26	111.44	0.56	-0.35	4.34	19,114.37
上海総合	3,123.17	-9.32	-0.30	-1.12	0.63	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,518.76	-10.03	-0.28	-1.61	6.30	3,310.08
ハンセン	25,626.49	61.15	0.24	-1.55	16.48	22,000.56
H株	10,384.89	38.74	0.37	-1.96	10.54	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.6%安と6週ぶり反落、上海総合指数は1.1%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.6%安と6週ぶりに反落した。前週までの上昇で高値警戒感が強まる中、週明けのハンセン指数は節目の26000ポイント割れでスタート。その後、FOMCの結果発表を前にやや持ち直す展開となったが、FOMCの結果発表を受けて香港からの資金流出への警戒感が相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で1.1%安と反落。MSCI新興国株指数へのA株組み入れ期待などを背景に下値では買い戻しも入ったが、金融引き締めへの警戒感から総じて軟調な展開が続いた。

今週の展望:香港市場は調整継続か、MSCIの結果発表が注目材料

香港市場は調整継続か。NY市場でIT・ハイテク銘柄を中心に利益確定売りが広がっていることに加え、米国の利上げ決定を受けて香港からの資金流出懸念も高まっており、相場の重しとなる公算。なお、日本時間21日未明にはMSCIが新興国株指数へのA株採用の検討結果を発表する。採用が決まればウエートが低下する香港市場にとっては一時的にマイナスの影響も予想される。一方、本土市場はMSCIの結果次第の展開か。50-60%の確率で採用が見込まれており、採用されれば追い風となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンス・ファイナ(01928)	37.10	2.77
2 恒安国際集団(01044)	55.25	2.31
3 ファイ・モバイル(00941)	84.15	0.18
4 百麗国際(01880)	6.10	0.16
5 長江実業地産(01113)	61.10	0.08

6
7
8
9
10

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車(00175)	14.14	-8.66
2 中国旺旺(00151)	5.26	-8.36
3 恒隆地産(00101)	19.64	-7.14
4 中国人寿保険(02628)	24.00	-5.70
5 華潤置地(01109)	21.90	-4.78
6 香港証券取引所(00388)	197.60	-3.80
7 中国平安保険(02318)	50.15	-3.65
8 新世界発展(00017)	10.32	-3.55
9 瑞声科技(02018)	96.00	-3.52
10 中国蒙牛乳業(02319)	15.30	-3.41

▼今週の主なイベント

- 6月20日(火) 【香港】失業率(3-5月)
- 【米国】MSCIの結果発表(21日未明)
- 6月22日(木) 【欧州】EU首脳会議(23日まで)

▼今週の期待材料

- ◆香港証取が種類株や本土企業のセカンダリー上場を認める新ボード創設案を発表、香港市場の地位向上へ
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き4100億円の資金を市場に供給、6月の供給額は5900億元
- ◆MSCIが21日未明に新興国株指数へのA株採用可否を判断、採用決定なら本土市場にとってはプラス材料

▼今週の懸念材料

- ◆香港の市中銀行が最優遇金利の引き上げを今回も見送り、米国との金利差拡大で資金流出懸念強まる公算
- ◆安邦保険集団トップを当局が拘束、保険資金による投資規制強化に対して警戒感強まる可能性も
- ◆NY市場でナスダック総合が週間で0.9%下落、香港市場でもIT・ハイテク株の調整圧力が強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中航国際控股 (00161) : 業績不振の子会社売却を発表、切り離して業績改善へ
- ☆ 中国中信 (00267) : 子会社の中信重工機械が政府補助金9000万元を受領
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 種類株の発行などを認める新ボード創設案を発表
- ☆ テンセント (00700) : 「王者栄耀」が5月のモバイルゲーム売上高で国内トップ維持
- ☆ 宝信汽車 (01293) : 自動車販売の規制緩和、7月1日付で新法規施行
- ☆ 中国人民保険 (01339) : 子会社3社の1-5月の保険料収入が6%増加
- ☆ 中国再保険 (01508) : 損保子会社の1-5月の保険料収入が17%増加
- ☆ 中国人民財産保険 (02328) : 1-5月の保険料収入が10%増加、5月は13%増
- ◇ BYD (01211) : 15億元規模の社債を発行、期間5年で表面利率は4.87%
- ★ テキサスウインカ (00321) : 17年3月本決算は54%減益、紡績事業の減収など響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。